

米イスラエルがイラン攻撃

トランプ氏「大規模作戦」 各地で爆発、報復必至

【エルサレム共同】トランプ米大統領は28日、イランに対する大規模軍事作戦を開始したと明らかにした。イスラエルも作戦に参加した。対イラン軍事行動は昨年6月以来。米イランは核問題解決に向けて協議を続けていた。トランプ氏はイラン指導部に対し、協議が決裂すれば武力行使すると警告し、中東海域に大規模戦力を展開していた。イランによる報復は必至で、中東の米軍拠点も標的になる可能性がある。

イランメディアによると、イラン最高指導者と、首都テヘランのほか、中部イスファハン、西部ケルマンシャー、北西部タブリーズなど幅広い地域で爆発音が聞こえた。AP通信によると、イランが「核の野心を放棄するあらゆる機会を拒否した。われわれは容認できない」と語った。イラン革命防衛隊に武装解除を要求し「武器を捨てれば完全な免責を与える。さもなければ確実な死に直面する」と述べた。

ロイター通信によると、米国とイスラエルのイラン攻撃について、数カ月かけて計画され、数週間前に日程が決まった。イランは反撃の準備を進めているという。



イランの首都テヘランで爆発後に立ち上る煙 28日 (AP共同)

